

明中瓦版

発行 小中一貫校 彩和学園
富田林市立明治池中学校
始業式号 発行日 令和6年1月9日



あけましておめでとうございます



校長 西田和弘

このたびの能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

令和6年がスタートし、子どもたちが充実した学校生活を送れるように新たな気持ちで教職員一同邁進していきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

さて、今年の干支は「辰」ですが、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」と言われ、春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年という意味があるそうです。彩和学園が急速な成長と変化を誘う年になるためにも、教職員はもちろんのこと児童生徒が様々な学習や取り組みを重ねていき、小中一貫教育の大切さやその効果を実感できるよう進んでいきたいと思っています。そのためにも、今年は探究学習に注力し、子どもたち一人ひとりが学習することの楽しさや意義を見いだせるように学園ならびに校内の研究を進めていきたいと思っています。

さて、3年生の皆さん、この冬休みを有効的で充実した時間にしてくれたと思います。入試がもう目の前に迫ってきましたが、いつも通りの頑張りをつつものように行うことが大切です。そうすることで自分らしく、平常心で毎日過ごすことができます。プレッシャーは自分自身が作るものです。同時にプレッシャーを無くすのも自分自身です。もし、「どうしよう」と焦ってプレッシャーを感じている人がいたなら、自分らしさを大切にして自らの力でプレッシャーと向き合ってみてください。

2年生のみなさん、今年は彩和学園の9年生、そして明中の代表の学年になるということです。1年生から8年生までの手本になれるように、みなさんには自覚を持ち、自分で決めた目標の達成のために様々な場面で終始一貫した姿勢で取り組んでほしいと思います。

1年生のみなさん、初々しく入学してからもうすぐ1年が経とうとしています。この3年間で自分らしさを自分らしく作っていくために、3学期の学校生活を計画的に過ごしてほしいと思います。

今年もみなさんの力を借りながら、すてきな明治池中学校にしていきたいと思います！

“**You can!** 終始一貫 **MEIJIKE**” を合言葉に！

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～